３．特別会計及び地方公営企業会計の当初予算

○予算規模

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計です。

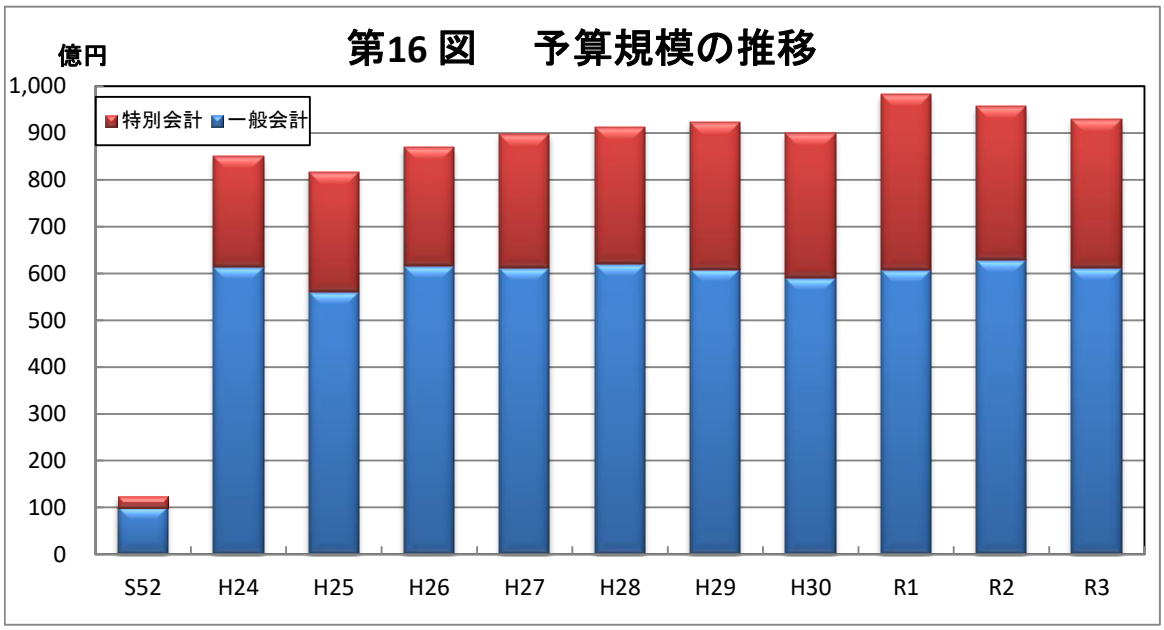
特別会計及び地方公営企業会計の予算は、市の予算総額の34.2%を占めており、一般会計からの繰入金等の総額も約42億円を計上しています。

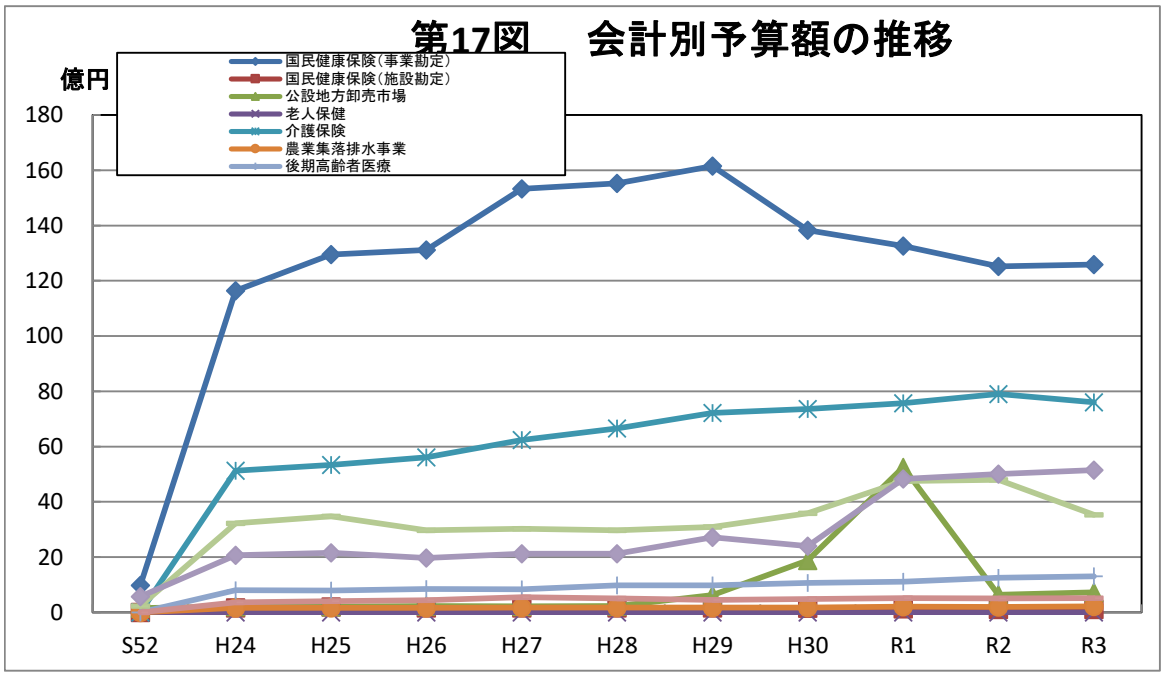
水道事業、公設地方卸売市場事業は、その性格から施設整備の状況などにより予算額が増減している場合がありますが、後期高齢者医療は、被保険者の疾病などに応じた保険給付の増大に伴い、増加傾向にあり、介護保険は介護保険事業計画の見直しに伴い、要介護度などに応じた保険給付の伸び率を検討したことから、減少となりました。

第6表は当初予算の前年度比較、第16図及び第17図は予算規模の推移を示しています。

【第6表　特別会計等当初予算前年度比較表】

	令和3年度 予算額（千円）	令和2年度 予算額（千円）	増減額 （千円）	増減率 （%）
国民健康保険（事業勘定）	12,589,990	12,526,604	63,386	0.5
うち一般会計繰入金	1,547,568	1,382,059	165,509	12.0
国民健康保険（施設勘定）	113,634	110,953	2,681	2.4
うち一般会計繰入金	0	0	0	0.0
公設地方卸売市場	724,988	639,354	85,634	13.4
うち一般会計繰入金	301,388	325,760	▲ 24,372	▲ 7.5
介護保険	7,599,354	7,903,822	▲ 304,468	▲ 3.9
うち一般会計繰入金	1,159,750	1,191,040	▲ 31,290	▲ 2.6
農業集落排水事業	217,889	196,090	21,799	11.1
うち一般会計繰入金	167,850	160,357	7,493	4.7
後期高齢者医療	1,305,188	1,254,734	50,454	4.0
うち一般会計繰入金	233,315	220,364	12,951	5.9
水道事業	3,530,803	4,798,132	▲ 1,267,329	▲ 26.4
うち一般会計出資金・負担金	151,677	148,385	3,292	2.2
簡易水道事業	512,414	505,596	6,818	1.3
うち一般会計負担金	241,065	232,254	8,811	3.8
下水道事業	5,149,069	5,006,366	142,703	2.9
うち一般会計繰入金	428,271	442,546	▲ 14,275	▲ 3.2
合　計	31,743,329	32,941,651	▲ 1,198,322	▲ 3.6
うち一般会計繰入金	4,230,884	4,102,765	128,119	3.1


第16 図　予算規模の推移
億円
1,000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
特別会計
一般会計
S52
H24
H25
H26
H27
H28
H29
H30
R1
R2
R3


第17図　会計別予算額の推移
億円
180
160
140
120
100
80
60
40
20
0
国民健康保険(事業勘定)
国民健康保険(施設勘定)
公設地方卸売市場
老人保健
介護保険
農業集落排水事業
後期高齢者医療
S52
H24
H25
H26
H27
H28
H29
H30
R1
R2
R3